

運用報告書（全体版）

GCIエンダウメント ファンド (成長型／安定型)

第8期（決算日 2023年9月25日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」は、このたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として無期限（2015年9月25日設定）	
運用方針	成長型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
	安定型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ・NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 ・バンガード・S&P500 ETF ・バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF ・バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF ・バンガード・米国トータル債券市場ETF ・バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） ・NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 ・バンガード・リアル・エステート ETF ・GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA ・GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA ・GCIマネーブルーマザーファンド	
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。	

株式会社GCIアセット・マネジメント

東京都千代田区大手町2-6-4

お問い合わせ先

クライアント・ソリューション・グループ

TEL：03-6665-6952（営業日の9:00～17:00）

URL：<https://www.gci.jp>

（成長型）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	円	円	%	%	百万円
4期（2019年9月25日）	12,637	0	1.6	94.5	4,072
5期（2020年9月25日）	12,077	0	△4.4	90.6	4,079
6期（2021年9月27日）	13,824	0	14.5	96.0	3,804
7期（2022年9月26日）	12,557	0	△9.2	96.4	3,201
8期（2023年9月25日）	12,779	0	1.8	96.4	2,878

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首)	円	%	%
2022年9月26日	12,557	—	96.4
9月末	12,443	△0.9	93.6
10月末	12,634	0.6	95.3
11月末	12,725	1.3	92.8
12月末	12,565	0.1	91.9
2023年1月末	12,800	1.9	93.3
2月末	12,819	2.1	95.7
3月末	12,617	0.5	94.7
4月末	12,805	2.0	94.1
5月末	12,878	2.6	94.8
6月末	13,044	3.9	95.3
7月末	13,094	4.3	94.6
8月末	12,983	3.4	95.6
(期 末)			
2023年9月25日	12,779	1.8	96.4

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

（安定型）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
4 期（2019年9月25日）	11,804	0	2.1	87.0	3,023
5 期（2020年9月25日）	11,351	0	△3.8	87.0	2,342
6 期（2021年9月27日）	12,106	0	6.7	90.0	1,998
7 期（2022年9月26日）	11,108	0	△8.2	89.9	1,375
8 期（2023年9月25日）	10,974	0	△1.2	88.9	1,154

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

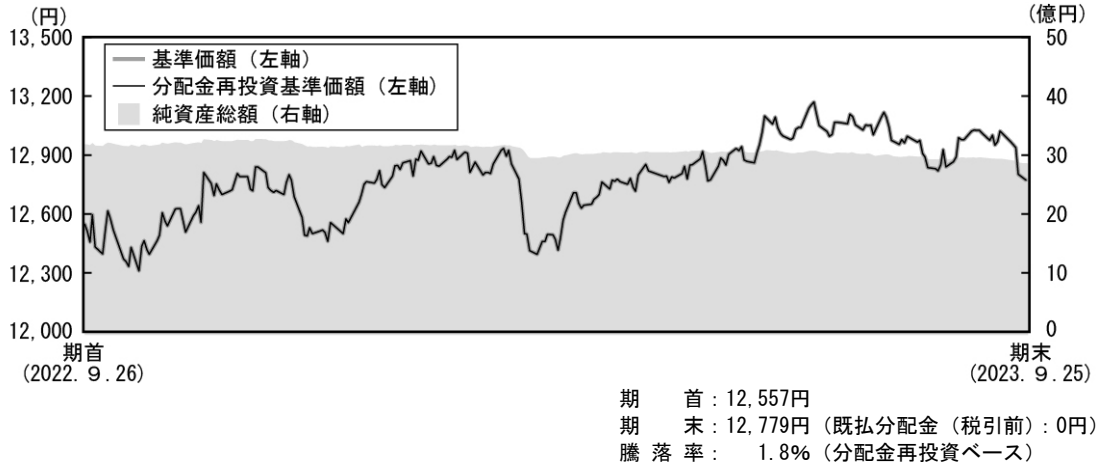
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
（期 首） 2022年9月26日	11,108	—	89.9
9 月 末	11,047	△0.5	87.1
10 月 末	11,080	△0.3	88.8
11 月 末	11,115	0.1	87.0
12 月 末	11,022	△0.8	85.6
2023年1 月 末	11,151	0.4	86.0
2 月 末	11,159	0.5	88.5
3 月 末	11,021	△0.8	87.2
4 月 末	11,131	0.2	88.1
5 月 末	11,173	0.6	89.2
6 月 末	11,209	0.9	88.8
7 月 末	11,162	0.5	88.1
8 月 末	11,096	△0.1	89.1
（期 末） 2023年9月25日	10,974	△1.2	88.9

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

運用経過

（成長型）

■ 基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■ 基準価額の変動要因

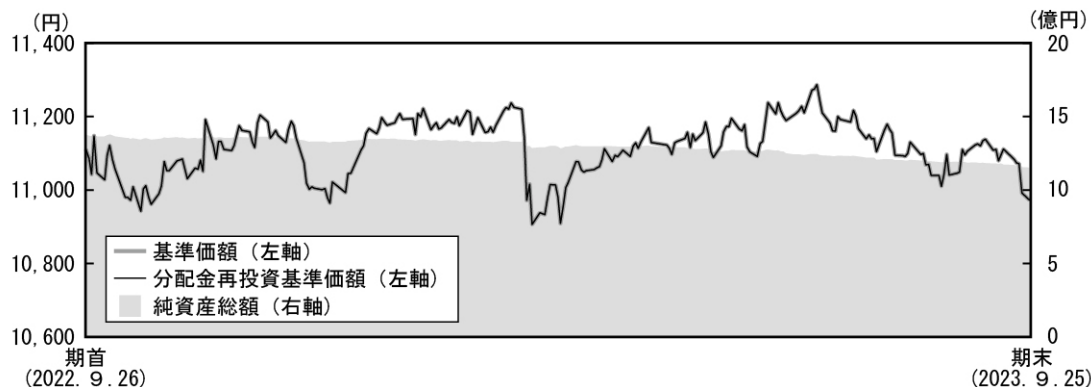
GCIエンダウメントファンド（成長型）の基準価額は上昇し、当期間のリターンは+1.8%となりました。当期間は、インフレ抑制のために米欧中央銀行が積極的な金融引き締めを行いグローバルで国債利回りは上昇しましたが、株式市場は堅調に推移したことから、ファンドの基準価額は上昇しました。

株式市場は、米欧中央銀行の利上げ局面が終盤を迎えたとの見方が広がったことや、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げが継続するなかでも米国経済が堅調を維持したことなどが支えとなり上昇したことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、米欧中央銀行の断続的な大幅利上げや日銀の金融政策修正、利上げ終盤局面でも根強いインフレ懸念などから、グローバルで国債利回りは大幅に上昇したものの、債券のインカム収入や堅調な株式市場を背景としたクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）の縮小などが支えとなり、債券は基準価額にプラスに寄与しました。REIT市場は、日米長期金利の上昇が重石となり下落したことから、REITは基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、2戦略に分散して投資を行いました。主に通貨のロング・ショートポジションなどから収益を積み上げた「GCI システムティック・マクロファンド Vo110 クラスA」は小幅なプラスとなった一方、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」が主にトレンドフォロー系のサブ戦略からの損失によりマイナスとなったため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの上昇が、ファンドパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（安定型）

■ 基準価額等の推移



期 首：11,108円

期 末：10,974円（既払分配金（税引前）：0円）

騰 落 率：△1.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（安定型）の基準価額は下落し、当期間のリターンは△1.2%となりました。当期間は、株式市場は堅調に推移しましたが、インフレ抑制のために米欧中央銀行が積極的な金融引き締めを行いグローバルで国債利回りが上昇するなか、為替ヘッジコストの負担上昇などが重石となり、ファンドの基準価額は下落しました。

株式市場は、米欧中央銀行の利上げ局面が終盤を迎えたとの見方が広がったことや、FRBの利上げが継続するなかでも米国経済が堅調を維持したことなどが支えとなり上昇したことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、米欧中央銀行の断続的な大幅利上げや日銀の金融政策修正、利上げ終盤局面でも根強いインフレ懸念などから、グローバルで国債利回りは大幅に上昇したものの、債券のインカム収入や堅調な株式市場を背景としたクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）の縮小などが支えとなり、債券は基準価額にプラスに寄与しました。REIT市場は、日米長期金利の上昇が重石となり下落したことから、REITは基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、2戦略に分散して投資を行いました。主に通貨のロング・ショートポジションなどから収益を積み上げた「GCI システムティック・マクロファンド Vol10 クラスA」は小幅なプラスとなった一方、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」が主にトレンドフォロー系のサブ戦略からの損失によりマイナスとなったため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの上昇が、ファンドパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（成長型）／（安定型）

■投資環境

【先進国株式】

先進国株式市場は上昇しました。期を通して米欧中央銀行が断続的に利上げを行いました。次第にインフレのピークアウト期待から利上げが終盤局面を迎えたとの見方が支えとなり上昇しました。米国株式市場は、2023年3月の米国地銀の破綻等を受け金融不安が高まる場面もみられましたが、米連邦準備制度理事会（FRB）が利上げを継続するなかでも米国経済が堅調を維持したことや、生成AIブームによる半導体需要の高まりからハイテク株が買われ上昇しました。欧州株式市場は、ロシアによるウクライナ侵攻を受けた景気の落ち込みが想定ほどでなかったことや、欧州中央銀行（ECB）の利上げによりインフレの鎮静化がみられたことを受けて上昇しました。国内株式市場は、インフレが進展するなかで、米国の著名投資家による日本株追加投資や国内企業の資本効率改善への取り組みを受け海外投資家が日本株を再評価する動きが広がったことや、為替の円安進行、国内企業の良好な決算などを好感し上昇しました。

【新興国株式】

新興国株式市場は上昇しました。2022年11月以降、中国が新型コロナウイルスの感染対策を緩和したこと、ゼロコロナ政策の転換により経済活動が正常化するとの見方が強まりました。2023年1月末にかけては期待先行で中国株式は上昇しましたが、ゼロコロナ政策の撤廃後は、新型コロナウイルスの感染者数が再び増加したことや、米中対立の激化などを受け下落に転じました。その後、中国政府は景気支援策により経済を下支えする姿勢を示したものの、景気減速を示す経済指標が目立ったことや中国不動産大手の信用不安により中国経済の先行きが懸念されたことなどから期末にかけても下落基調が継続し、期の前半の上昇を大きく吐き出す形となりました。当期の新興国株式は上昇したものの、先進国株式に比べるとパフォーマンスは劣後しました。

【先進国債券】

先進国債券市場は下落しました。米欧中央銀行の金融引き締め長期化を背景に、グローバルで金利は上昇（債券価格は下落）しました。米国では、FRBが大幅な利上げを継続するとの見方から期初の米10年国債利回りは4.3%台まで上昇しましたが、断続的な利上げを受けインフレが鎮静化するとの見方が広がったことや、2023年3月に発生した金融不安を受け景気減速が懸念されたことなどから一時3.2%台まで低下しました。その後は、FRBが利上げを継続するなかでも米国経済が堅調さを維持したことや、根強いインフレによるFRBの金融引き締め長期化観測などを背景にじりじりと金利は上昇し、約16年ぶりの高水準となる4.5%台まで上昇しました。欧州でも、金融不安により上げ幅を縮小する場面もみられましたが、ECBが10会合連続で利上げを継続するなかで、金利は上昇基調を継続しました。日本では、日銀が2022年12月にイールドカーブ・コントロール（YCC）政策における長期金利の許容変動幅を拡大したことや、2023年7月にYCC政策の運用柔軟化を決定したことなどを受け金利は上昇し、日10年国債利回りは10年ぶりの高水準となる0.75%近辺まで上昇しました。

【REIT市場】

REIT市場は下落しました。米国REIT市場は、FRBが利上げを継続するなかでも米国経済は堅調を維持したものの、金融不安を受けた米銀の信用収縮の動きにより商業用不動産市場の低迷が警戒さ

れたことや、米長期金利がじりじりと上昇したことが重石となり下落しました。国内REIT市場は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行し、経済活動が正常化に向かったことが支えとなったものの、日銀の金融政策修正への警戒や国内長期金利の上昇が重石となり下落しました。

【オルタナティブ】

オルタナティブ戦略の代表格であるヘッジファンド市場は、全般的に上昇しました。戦略別では、市場での相対価値評価を的確に捉えることができたレバティブバリュー戦略や銘柄選択効果を発揮した株式マーケット・ニュートラル戦略などがアウトパフォームした一方、金融政策動向や金融不安の発生により相場のトレンド転換が起きた環境下で苦戦したCTA戦略などがアンダーパフォームしました。

【為替相場】

ドル円相場は、FRBが断続的に利上げを行うなかで、2022年10月に1ドル＝151円台まで円安ドル高が進行しましたが、その後は、政府・日銀が円買い・ドル売りの為替介入を実施し急激な円安進行を阻止する姿勢を見せたことや、日銀の金融政策修正の思惑が次第に強まったことなどから一転円買いが優勢となり、2023年1月には1ドル＝127円台まで円高が進行しました。もっともその後は、米長期金利が再び上昇基調となったことや、日米の金融政策の方向性には依然として相違があるとの見方などから再び円安ドル高基調となり、期末にかけては1ドル＝148円台まで円安が進行しました。

■当該投資信託のポートフォリオ （成長型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウェイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「組入資産の明細」をご参照ください。

（安定型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウェイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行いました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「組入資産の明細」をご参照ください。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

（成長型）／（安定型）

各ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■分配金

（成長型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第8期	
	2022年9月27日～2023年9月25日	
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	3,130

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（安定型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第8期	
	2022年9月27日～2023年9月25日	
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,875

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

（成長型）／（安定型）

＜運用の基本スタンス＞

「GCIエンダウメントファンド（以下「当ファンド」といいます。）」は、さまざまな市場環境を乗り越えて、長期間にわたるすばらしい運用実績を残してきたエンダウメント（大学財団）型の投資戦略をお手本に、オルタナティブ投資を積極的に活用したグローバル分散投資を行います。リスクとリターンの源泉を分散・多様化するとともに、運用コストにも注意を払い、運用資産の長期的成長を効率的に目指します。

当ファンドの運用手法はシンプルかつ頑健（Robust）です。原則として年1回、基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）を決定した上で、適宜リバランスを実行し、資産配分を維持します。

基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）は、想定リスクを成長型で年率8%、安定型で年率5%にセットし、対象資産の流動性やキャパシティ（市場規模）などを吟味して選択した投資対象ユニバースの中で、最良の期待リターンとなるように配分比率を決定します。その時々々の市場動向やムードなどに過度に振り回されず、取引コストを抑制しながら、一定のリスクを効率的に取り続けるといふ、ブレのない運用姿勢を貫きます。

長期資産形成において、もっとも重要なのは「継続」です。ときによって、うまくいくことも、そうでないときもありますが、途中で止めてしまう（その多くは損切りしてしまう）ことを避けるべく、「分散」効果を活用したリスク管理を重視します。

＜ビッグ・ピクチャー＞

2023年9月、当ファンドは年に1度の基本資産配分の点検に合わせて、その前提となるビッグ・ピクチャー（10年程度の時間軸でマクロ環境を俯瞰した投資環境の認識）の見直しを行いました。

当ファンドが運用を開始したのは2015年9月ですが、そこからさらに15年遡る2000年4月の当社設立以来、①グローバル化、②経済の市場化、③情報通信革命（IT化）という20世紀末に生じた3つの大きなトレンドが、経済成長の力強いエンジンになると同時に、ディスインフレ圧力となって低インフレ・低金利時代が長期化するというビッグ・ピクチャーを堅持してきました。そして、コロナ禍と地政学リスクの顕在化がきっかけとなり、1980年代以降長く続いてきた世界的なディスインフレと金利低下トレンドには終止符が打たれました。

数十年単位の長期スパンでみると、第二次世界大戦時の戦費調達のため米国などで実施された財政ファイナンス（大量の国債を中央銀行が買い入れる措置）とその後の石油危機により、1940年から1980年まで40年間のインフレの時代がありました。その後、1980年以降40年間はグローバル化を背景にしたディスインフレ時代が続きましたが、それを政策的に後押ししたリーマン危機後の未曾有の量的金融緩和と財政拡張が、コロナ禍と地政学リスクの顕在化（ロシアによるウクライナ侵攻と米中対立）を契機に大きな転機を迎えたものと考えています。

グローバル化は、平和の配当を通じて経済成長という恩恵をもたらした一方、格差拡大や内向き志向などの副作用も顕在化しました。しかしながら、人類の自由への希求と技術革新が停滞するとは考えにくく、グローバル化という太く大きな潮流自体は不変だと考えます。デジタル化（DX）や脱炭素などを強力なドライバーとして、紆余曲折を経ながらもグローバル経済は成長を続けていくことが期待されます。一方、低インフレを背景に主要国が続けてきた緩和的な財政金融政策がとうとう行き着くところまで行き、反転したことはおそらく間違いなく、ディスインフレが終わってイ

ンフレ的な環境に移行したものと思われます。

資産運用という観点では、主要国の歴史的金融緩和政策を受けて債券高・株高が続いたことから、シンプルなパッシブ運用が良好なパフォーマンスを上げました。為替市場でドル高円安が大きく進んだことから、日本の円建て投資家にとっては為替をオープンにすることで、ヘッジコストを避けるだけでなく、為替差益を享受することも可能でした。結果的に、円建ての期待リスクを最優先に管理し、そのうえでリターンの極大化を目指していく当ファンドにとっては相対的に逆風の環境でした。しかしながら、今後は市場ボラティリティが高まり、運用環境も変化するのではないかと考えています。

そのような不確実性の高い環境では、「分散」とそれに基づくリスク管理が最善の対応のひとつと考えています。米国大学エンダウメント型のポートフォリオをお手本とする当ファンドの特徴はオルタナティブの活用です。とくに、ショート・ポジション（売りから入る）をとることも可能なヘッジファンドを利用することで、効果的な分散効果と安定したリターンを得ることができると考えています。

当ファンドは、市場環境にかかわらず、円建ての変動リスクを想定範囲内に抑制することに努め、資産価値の保全を最優先しながら、人類とグローバル経済の成長をリターンの源泉として、長期的な成長を目指してまいります。受益者のみなさまにおかれましても、こうした投資哲学・運用に対するブレない姿勢をご理解いただき、腰を据えた長期資産運用・資産形成にご一緒にお取り組みくださいますよう、お願い申し上げます。

<基本資産配分>

ビッグ・ピクチャーを前提に、2023年9月は年1回の基本資産配分の点検を行いました。ファンドのリスク水準は想定通りである一方、近年のヘッジコストの上昇を受け、基本資産配分の変更を実施しております。GCIエンダウメントファンドは円ベースでのリスク・リターンの最大化を目指す運用を継続しており、外貨建資産については、投資判断により対円での為替ヘッジを行っております。しかし、近年のヘッジコストの急速な上昇に伴い、外貨建資産のリスク・リターンは悪化しており、当面も期待できるリターンが低いことから、成長型では外貨建資産（先進国株（米国）、先進国株（除く米国）、海外リート）の比率を引き下げ、日本株、国内リートの比率を引き上げる対応を行いました。安定型では外貨建資産（先進国株（除く米国）、先進国債券（米国）、海外債券（グローバル除く米ドル建て）、海外リート）の比率を引き下げ、日本株、国内リートの比率を引き上げる対応を行いました。また、成長型は12月に外貨建資産の比率の引き下げをもう一段階予定しております。

■ 1万口当たりの費用明細
（成長型）

項目	第8期		項目の概要
	2022年9月27日～2023年9月25日		
	金額（円）	比率（％）	
(a) 信託報酬	91	0.713	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,783円です。
（投信会社）	(42)	(0.329)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(42)	(0.329)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.010	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.010)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	3	0.021	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.014)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	95	0.744	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

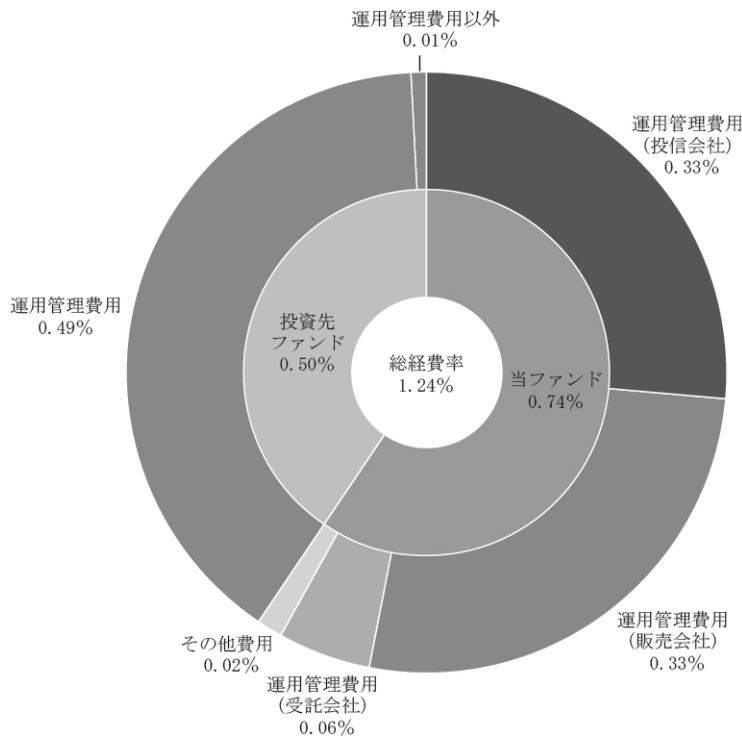
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（成長型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.24%です。



（単位：％）

総経費率 (①+②+③)	1.24
①このファンドの費用の比率	0.74
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注) 投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（安定型）

項目	第8期		項目の概要
	2022年9月27日～2023年9月25日		
	金額（円）	比率（％）	
(a) 信託報酬	79	0.713	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,113円です。
（投信会社）	(37)	(0.329)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(37)	(0.329)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.010	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.010)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	5	0.045	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(4)	(0.034)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	85	0.768	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

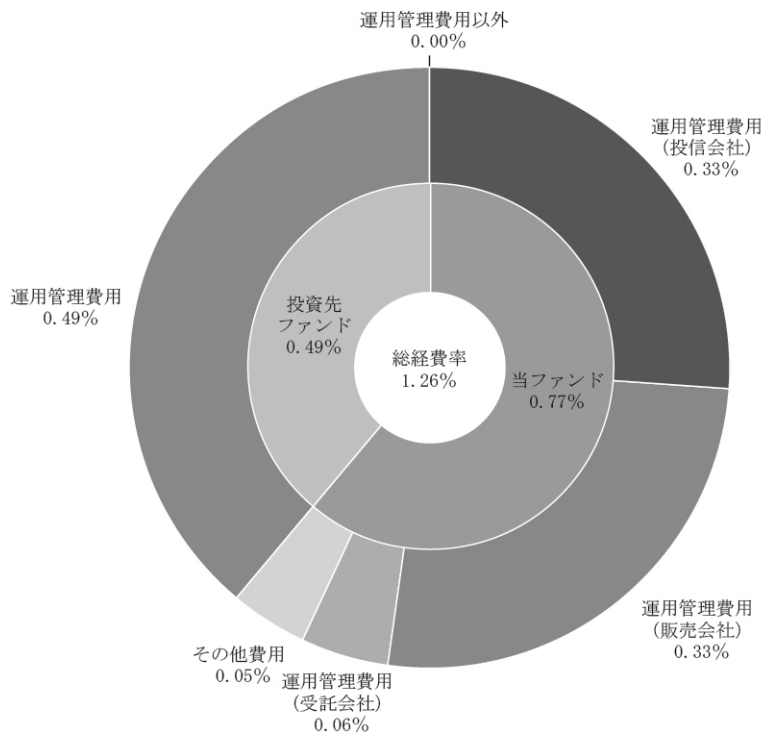
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（安定型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.26
①このファンドの費用の比率	0.77
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注) 投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（成長型）

■ 売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

		買		付		売		付		
		口	数	金	額	口	数	金	額	
国内			口		千円		口		千円	
			—		—	26,400		56,255		
	NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	—		—		8,700		18,199		
外国	米国		口		千米ドル		口		千米ドル	
			—		—	690		57		
			—		—	4,480		174		
			—		—	5,310		379		
			—		—	15,100		665		
			—		—	5,950		285		
		バンガード・S&P500 ETF	—		—		2,940		1,140	
	ケイ マン			口		千円		口		千円
		GCIシステマティック・マクロファンドVol 10 クラスA	5,205		60,000		5,833		63,000	
			(133)		(—)					
	GCIディバインファイダルファファンドクラスA	—		—		2,590		20,000		
		(△0.001)		(—)						

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

該当事項はありません。

■ 利害関係人との取引状況等（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（成長型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2023年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	55,860	138,113	4.8
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	69,550	139,586	4.8
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	54,723	614,089	21.3
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	66,055	505,565	17.6
合 計	246,188	1,397,355	48.5

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2023年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	11,630	900	133,743	4.6
バンガード・FTSEエマージング・マーケット ETF	9,870	391	58,114	2.0
バンガード・米国トータル債券市場ETF	26,559	1,871	277,934	9.7
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	41,560	1,845	274,021	9.5
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	20,532	988	146,839	5.1
バンガード・S&P500 ETF	8,233	3,268	485,323	16.9
合 計	118,384	9,265	1,375,977	47.8

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（成長型）

(3) 親投資信託残高

（2023年9月25日現在）

フ ァ ン ド 名	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	50,032	50,032	49,896

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は9,883,130千口です。

■投資信託財産の構成

（2023年9月25日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	2,773,333	95.5
G C I マ ネ ー プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	49,896	1.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	80,974	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	2,904,203	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産（1,405,927千円）の投資信託財産総額（2,904,203千円）に対する比率は48.4%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=148.50円です。

（成長型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2023年9月25日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	4,210,961,259円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	80,359,653
投資信託受益証券（評価額）	2,773,333,426
GCIマネーブルマザーファンド（評価額）	49,896,934
未 収 入 金	1,307,371,246
(B) 負 債	1,332,686,467
未 払 金	1,315,890,244
未 払 解 約 金	5,714,161
未 払 信 託 報 酬	10,861,912
未 払 利 息	150
そ の 他 未 払 費 用	220,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,878,274,792
元 本	2,252,422,669
次 期 繰 越 損 益 金	625,852,123
(D) 受 益 権 総 口 数	2,252,422,669口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C/D)	12,779円

(注) 当ファンドの期首元本額は2,549,795,285円、期中追加設定元本額は231,794,020円、期中一部解約元本額は529,166,636円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.2779円です。

■損益の状況

当期（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	42,578,958円
受 取 配 当 金	41,421,602
受 取 利 息	1,234,513
支 払 利 息	△77,157
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	24,874,970
売 買 益	296,028,317
売 買 損	△271,153,347
(C) 信 託 報 酬 等	△22,809,479
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	44,644,449
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	19,086,225
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	562,121,449
(配 当 等 相 当 額)	(389,829,305)
(売 買 損 益 相 当 額)	(172,292,144)
(G) 合 計 (D+E+F)	625,852,123
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	625,852,123
追 加 信 託 差 損 益 金	562,121,449
(配 当 等 相 当 額)	(389,829,146)
(売 買 損 益 相 当 額)	(172,292,303)
分 配 準 備 積 立 金	315,256,842
繰 越 損 益 金	△251,526,168

(注) (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H) 収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	28,163,146円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	389,829,146円
信託約款に規定される分配準備積立金	287,093,696円
分配対象収益	705,085,988円
(1万口当たり)	3,130円
分配金額	0円
(1万口当たり)	0円

（安定型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券

（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

		買 付		売 付		
		口 数	金 額	口 数	金 額	
国内		口	千円	口	千円	
	NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	—	—	7,500	15,727	
	NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	—	—	2,700	5,575	
外国	米国	口	千米ドル	口	千米ドル	
		バンガード・リアル・エステート ETF	—	—	450	37
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	—	—	5,550	397
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	—	—	4,390	187
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	—	—	5,940	286
		バンガード・S&P500 ETF	—	—	690	262
ケイ マン		口	千円	口	千円	
		GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	1,735 (64)	20,000 (—)	4,033	46,000
		GCIディバースファイダルファファンド クラスA	— (△0.001)	— (—)	3,199	25,000

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

ファ ン ド 名	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
GCIマネープールマザーファンド	千口 —	千円 —	千口 15,039	千円 15,000

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

（安定型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド

(2023年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	9,890	24,453	2.1
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	13,200	26,492	2.3
GCIシステムティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	21,634	242,780	21.0
GCIディバーシファイダルファファンド クラスA	26,294	201,249	17.4
合 計	71,019	494,974	42.9

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド

(2023年9月25日現在)

フ ァ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(米国)	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	2,195	169	25,242	2.2
バンガード・米国トータル債券市場ETF	21,170	1,491	221,539	19.2
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	7,846	348	51,731	4.5
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	21,303	1,025	152,353	13.2
バンガード・S&P500 ETF	1,350	535	79,580	6.9
合 計	53,864	3,572	530,448	46.0

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

（安定型）

（3）親投資信託残高

（2023年9月25日現在）

フ ァ ン ド 名	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数 千口	口 数 千口	評 価 額 千円
GCIマネープールマザーファンド	100,019	84,980	84,751

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は9,883,130千口です。

■投資信託財産の構成

（2023年9月25日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額 千円	比 率 %
投 資 信 託 受 益 証 券	1,025,423	88.0
G C I マ ネ ー プ ー ル マ ザ ー フ ァ ン ド	84,751	7.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	55,054	4.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,165,228	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（注）当期末における外貨建純資産（542,994千円）の投資信託財産総額（1,165,228千円）に対する比率は46.6%です。

（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=148.50円です。

（安定型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,676,925,708円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	54,937,100
投資信託受益証券(評価額)	1,025,423,167
GCIマネーブルマザーファンド(評価額)	84,751,419
未 収 入 金	511,814,022
(B) 負 債	522,893,416
未 払 金	515,554,275
未 払 解 約 金	2,657,721
未 払 信 託 報 酬	4,461,296
未 払 利 息	124
そ の 他 未 払 費 用	220,000
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	1,154,032,292
元 本	1,051,646,056
次 期 繰 越 損 益 金	102,386,236
(D) 受 益 権 総 口 数	1,051,646,056口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,974円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,237,915,755円、期中追加設定元本額は57,569,937円、期中一部解約元本額は243,839,636円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.0974円です。

■損益の状況

当期(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	15,956,346円
受 取 配 当 金	15,429,155
受 取 利 息	512,329
支 払 利 息	14,862
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△20,558,320
売 買 益	80,238,963
売 買 損	△100,797,283
(C) 信 託 報 酬 等	△9,803,097
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△14,405,071
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△15,984,711
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	132,776,018
(配 当 等 相 当 額)	(99,815,969)
(売 買 損 益 相 当 額)	(32,960,049)
(G) 合 計 (D+E+F)	102,386,236
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	102,386,236
追 加 信 託 差 損 益 金	132,776,018
(配 当 等 相 当 額)	(99,815,816)
(売 買 損 益 相 当 額)	(32,960,202)
分 配 準 備 積 立 金	97,449,004
繰 越 損 益 金	△127,838,786

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	6,105,451円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	99,815,816円
信託約款に規定される分配準備積立金	91,343,553円
分配対象収益 (1万口当たり)	197,264,820円 1,875円
分配金額 (1万口当たり)	0円 0円

■分配金のお知らせ

	第 8 期	
	成 長 型	安 定 型
1 万 口 当 たり 分 配 金 （ 税 引 前 ）	0円	0円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（成長型）／（安定型）

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

[組入投資信託証券の内容]

当期末現在、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」が組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）は以下の通りです。

■NEXT FUNDS TOPIX 連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本株式
運用の基本方針	TOPIXに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2022年7月11日～2023年7月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	414,308,754,442
受取利息	1,389,668
有価証券売買等損益	2,918,261,415,503
派生商品取引等損益	113,824,093,632
その他収益	19,717,369,093
営業収益合計	3,466,113,022,338
営業費用	
支払利息	33,000,767
受託者報酬	3,392,500,043
委託者報酬	8,935,173,962
その他費用	3,324,702,457
営業費用合計	15,685,377,229
営業利益又は営業損失（△）	3,450,427,645,109
経常利益又は経常損失（△）	3,450,427,645,109
当期純利益又は当期純損失（△）	3,450,427,645,109
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	5,661,632,626,495
剰余金増加額又は欠損金減少額	238,174,359,649
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	238,174,359,649
剰余金減少額又は欠損金増加額	318,635,735,150
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	318,635,735,150
分配金	418,573,310,507
期末剰余金又は期末欠損金（△）	8,613,025,585,596

○組入上位10銘柄

2023年7月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	トヨタ自動車	株式	日本円	3.81
2	ソニーグループ	株式	日本円	2.79
3	キーエンス	株式	日本円	2.01
4	三菱UFJフィナンシャル・グループ	株式	日本円	2.00
5	日本電信電話	株式	日本円	1.65
6	三菱商事	株式	日本円	1.36
7	三井住友フィナンシャルグループ	株式	日本円	1.35
8	日立製作所	株式	日本円	1.33
9	東京エレクトロン	株式	日本円	1.29
10	任天堂	株式	日本円	1.22
組入銘柄数				2,156銘柄

■バンガード・S&P500 ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国株式
運用の基本方針	S&P500指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2023年1月1日～2023年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	6,612,907
Interest	57,777
Securities Lending-Net	438
Total Income	6,671,122
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	9,011
Management and Administrative-Investor Shares	2,068
Management and Administrative-ETF Shares	29,431
Management and Administrative-Admiral Shares	63,056
Management and Administrative-Institutional Select Shares	4,296
Marketing and Distribution-Investor Shares	71
Marketing and Distribution-ETF Shares	7,429
Marketing and Distribution-Admiral Shares	8,808
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	126
Custodian Fees	1,426
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,818
Shareholders' Reports-Admiral Shares	900
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	—
Trustees' Fees and Expenses	209
Other Expenses	13
Total Expenses	128,663
Expenses Paid Indirectly	(111)
Net Expenses	128,552
Net Investment Income	6,542,570
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	4,465,416
Futures Contracts	152,413

Swap Contracts	3,298
Realized Net Gain (Loss)	4,621,127
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	115,221,713
Futures Contracts	117,764
Swap Contracts	(1,385)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	115,338,092
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	126,501,789

○組入上位10銘柄

2023年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Apple Inc.	株式	米ドル	7.67
2	Microsoft Corp.	株式	米ドル	6.77
3	Amazon.com Inc.	株式	米ドル	3.11
4	NVIDIA Corp.	株式	米ドル	2.80
5	Alphabet Inc. Class A	株式	米ドル	1.90
6	Tesla Inc.	株式	米ドル	1.89
7	Facebook Inc. Class A	株式	米ドル	1.70
8	Alphabet Inc. Class C	株式	米ドル	1.65
9	Berkshire Hathaway Inc. Class B	株式	米ドル	1.63
10	UnitedHealth Group Inc.	株式	米ドル	1.20
組入銘柄数				505銘柄

■バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国を除く世界の先進国株式
運用の基本方針	FTSE先進国オールキャップ（除く米国）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2023年1月1日～2023年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	3,138,414
Interest	30,071
Securities Lending-Net	25,411
Total Income	3,193,896
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	5,636
Management and Administrative-Investor Shares	8
Management and Administrative-ETF Shares	18,211
Management and Administrative-Admiral Shares	6,229
Management and Administrative-Institutional Shares	2,463
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,789
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	2,006
Marketing and Distribution-Admiral Shares	778
Marketing and Distribution-Institutional Shares	264
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	259
Custodian Fees	2,500
Shareholders' Reports-Investor Shares	—
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,269
Shareholders' Reports-Admiral Shares	152
Shareholders' Reports-Institutional Shares	51
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	64
Trustees' Fees and Expenses	42
Professional Services	10,485
Other Expenses	71
Total Expenses	52,278
Expenses Paid Indirectly	(48)

Net Expenses	52,230
Net Investment Income	3,141,666
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(337,040)
Futures Contracts	161,139
Forward Currency Contracts	(14,656)
Foreign Currencies	(3,690)
Realized Net Gain (Loss)	(194,247)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	13,580,302
Futures Contracts	83,812
Forward Currency Contracts	(6,356)
Foreign Currencies	(3,893)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	13,653,865
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	16,601,284

○組入上位10銘柄

2023年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Nestle SA	株式	スイスフラン	1.49
2	ASML Holding NV	株式	ユーロ	1.32
3	Samsung Electronics Co. Ltd.	株式	韓国ウォン	1.21
4	Novo Nordisk A/S Class B	株式	デンマーククローネ	1.17
5	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	株式	ユーロ	1.08
6	AstraZeneca plc	株式	英ポンド	0.98
7	Roche Holding AG	株式	スイスフラン	0.98
8	Shell plc	株式	英ポンド	0.94
9	Novartis AG	株式	スイスフラン	0.94
10	Toyota Motor Corp.	株式	日本円	0.89
組入銘柄数				4,045銘柄

■バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	新興国株式
運用の基本方針	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2022年11月1日～2023年4月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	946, 249
Non-Cash Dividends	201, 538
Interest	34, 502
Securities Lending-Net	18, 458
Total Income	1, 200, 747
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1, 692
Management and Administrative-Investor Shares	126
Management and Administrative-ETF Shares	17, 151
Management and Administrative-Admiral Shares	7, 697
Management and Administrative-Institutional Shares	2, 258
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	985
Marketing and Distribution-Investor Shares	3
Marketing and Distribution-ETF Shares	1, 238
Marketing and Distribution-Admiral Shares	420
Marketing and Distribution-Institutional Shares	132
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	69
Custodian Fees	9, 397
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	1
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	1, 838
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	181
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Shares	47
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Plus Shares	25
Trustees' Fees and Expenses	21
Other Expenses	155
Total Expenses	43, 436
Expenses Paid Indirectly	(147)

Net Expenses	43,289
Net Investment Income	1,157,458
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(983,148)
Futures Contracts	(7,048)
Swap Contracts	66,651
Forward Currency Contracts	(8,001)
Foreign Currencies	40,069
Realized Net Gain (Loss)	(891,477)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	12,368,028
Futures Contracts	100,546
Swap Contracts	6,087
Forward Currency Contracts	12,576
Foreign Currencies	(24,880)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	12,462,357
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	12,728,338

○組入上位10銘柄

2023年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	台湾ドル	4.63
2	Tencent Holdings Ltd.	株式	香港ドル	3.68
3	Alibaba Group Holding Ltd.	株式	香港ドル	2.14
4	Reliance Industries Ltd.	株式	インドルピー	1.34
5	Meituan Dianping Class B	株式	香港ドル	1.11
6	China Construction Bank Corp. Class H	株式	香港ドル	0.86
7	Housing Development Finance Corp. Ltd.	株式	インドルピー	0.83
8	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd. ADR	株式	米ドル	0.80
9	Vale SA	株式	ブラジルリアル	0.78
10	Infosys Ltd.	株式	インドルピー	0.76
組入銘柄数				5,710銘柄

■バンガード・米国トータル債券市場ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2023年1月1日～2023年6月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	4,360,793
Total Income	4,360,793
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,752
Management and Administrative-Investor Shares	549
Management and Administrative-ETF Shares	9,338
Management and Administrative-Admiral Shares	19,969
Management and Administrative-Institutional Shares	5,877
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	3,582
Management and Administrative-Institutional Select Shares	1,150
Marketing and Distribution-Investor Shares	20
Marketing and Distribution-ETF Shares	2,205
Marketing and Distribution-Admiral Shares	2,706
Marketing and Distribution-Institutional Shares	763
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	560
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	41
Custodian Fees	310
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	911
Shareholders' Reports-Admiral Shares	400
Shareholders' Reports-Institutional Shares	193
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	81
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	—
Trustees' Fees and Expenses	75
Other Expenses	23
Total Expenses	51,506
Expenses Paid Indirectly	(59)

Net Expenses	51,447
Net Investment Income	4,309,346
Realized Net Gain (Loss) on Investment Securities Sold	(1,725,957)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation) of Investment Securities	3,757,373
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	6,340,762

○組入上位10銘柄

2023年6月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	United States Treasury Note/Bond 2.625% 07/31/2029	債券	米ドル	0.59
2	United States Treasury Note/Bond 0.75% 04/30/2026	債券	米ドル	0.59
3	United States Treasury Note/Bond 1.375% 11/15/2031	債券	米ドル	0.49
4	United States Treasury Note/Bond 4.125% 11/15/2032	債券	米ドル	0.48
5	United States Treasury Note/Bond 1.875% 02/15/2032	債券	米ドル	0.48
6	United States Treasury Note/Bond 2.75% 08/15/2032	債券	米ドル	0.47
7	United States Treasury Note/Bond 2% 08/15/2025	債券	米ドル	0.47
8	United States Treasury Note/Bond 1.25% 04/30/2028	債券	米ドル	0.45
9	United States Treasury Note/Bond 3.5% 02/15/2033	債券	米ドル	0.41
10	United States Treasury Note/Bond 1.25% 08/15/2031	債券	米ドル	0.40
組入銘柄数				10,543銘柄

■バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米ドル建てを除く世界の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2022年11月1日～2023年4月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	682, 861
Total Income	682, 861
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2, 891
Management and Administrative-Investor Shares	32
Management and Administrative-ETF Shares	11, 924
Management and Administrative-Admiral Shares	11, 121
Management and Administrative-Institutional Shares	3, 150
Marketing and Distribution-Investor Shares	2
Marketing and Distribution-ETF Shares	948
Marketing and Distribution-Admiral Shares	533
Marketing and Distribution-Institutional Shares	223
Custodian Fees	1, 408
Shareholders' Reports-Investor Shares	—
Shareholders' Reports-ETF Shares	899
Shareholders' Reports-Admiral Shares	157
Shareholders' Reports-Institutional Shares	9
Trustees' Fees and Expenses	18
Other Expenses	27
Total Expenses	33, 342
Expenses Paid Indirectly	(54)
Net Expenses	33, 288
Net Investment Income	649, 573
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(2, 833, 301)
Futures Contracts	(33, 031)

Forward Currency Contracts	(8,327,099)
Foreign Currencies	1,711,496
Realized Net Gain (Loss)	(9,481,935)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	11,328,336
Futures Contracts	4,040
Forward Currency Contracts	26,534
Foreign Currencies	98,331
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	11,457,241
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	2,624,879

○組入上位10銘柄

2023年4月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Bundesobligation 0% 10/10/2025	債券	ユーロ	0.45
2	Spain Government Bond 0% 01/31/2026	債券	ユーロ	0.38
3	United Kingdom Gilt 0.25% 01/31/2025	債券	英ポンド	0.34
4	United Kingdom Gilt 4.125% 01/29/2027	債券	英ポンド	0.32
5	French Republic Government Bond OAT 0% 02/25/2027	債券	ユーロ	0.31
6	Spain Government Bond 0% 01/31/2028	債券	ユーロ	0.30
7	French Republic Government Bond OAT 0% 02/25/2025	債券	ユーロ	0.30
8	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro 2.8% 06/15/2029	債券	ユーロ	0.27
9	French Republic Government Bond OAT 0% 03/25/2025	債券	ユーロ	0.27
10	French Republic Government Bond OAT 0.75% 05/25/2028	債券	ユーロ	0.26
組入銘柄数				6,898銘柄

■NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本の不動産投資信託証券
運用の基本方針	東証REIT指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書 2023年2月11日～2023年8月10日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	9,356,589,484
受取利息	3,079
有価証券売買等損益	15,607,202,216
派生商品取引等損益	424,313,290
その他収益	185,284,904
営業収益合計	25,573,392,973
営業費用	
支払利息	908,927
受託者報酬	79,745,619
委託者報酬	331,679,371
その他費用	73,880,008
営業費用合計	486,213,925
営業利益又は営業損失（△）	25,087,179,048
経常利益又は経常損失（△）	25,087,179,048
当期純利益又は当期純損失（△）	25,087,179,048
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	—
期首剰余金又は期首欠損金（△）	176,833,637,490
剰余金増加額又は欠損金減少額	16,695,347,060
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	16,695,347,060
剰余金減少額又は欠損金増加額	7,428,504,916
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	7,428,504,916
分配金	9,051,916,316
期末剰余金又は期末欠損金（△）	202,135,742,366

○組入上位10銘柄

2023年8月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	日本ビルファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	6.6%
2	ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	投資証券	日本円	5.5%
3	野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	5.1%
4	日本プロロジスリート投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.7%
5	日本都市ファンド投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.4%
6	GLP投資法人 投資証券	投資証券	日本円	4.3%
7	大和ハウスリート投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.9%
8	オリックス不動産投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.4%
9	ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	投資証券	日本円	3.2%
10	アドバンス・レジデンス投資法人 投資証券	投資証券	日本円	2.9%
	組入銘柄数			60銘柄

■バンガード・リアル・エステート ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の不動産投資信託証券
運用の基本方針	MSCI US Investable Market Real Estate 20/50・インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書 2023年2月1日～2023年7月31日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends-Unaffiliated Issuers	851,077
Dividends-Vanguard Real Estate II Index Fund	161,605
Interest-Affiliated Issuers	8,377
Securities Lending-Net	760
Total Income	1,021,819
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	674
Management and Administrative-Investor Shares	120
Management and Administrative-ETF Shares	16,838
Management and Administrative-Admiral Shares	10,574
Management and Administrative-Institutional Shares	4,250
Marketing and Distribution-Investor Shares	4
Marketing and Distribution-ETF Shares	838
Marketing and Distribution-Admiral Shares	552
Marketing and Distribution-Institutional Shares	180
Custodian Fees	44
Shareholders' Reports-Investor Shares	—
Shareholders' Reports-ETF Shares	655
Shareholders' Reports-Admiral Shares	179
Shareholders' Reports-Institutional Shares	73
Trustees' Fees and Expenses	17
Other Expenses	30
Total Expenses	35,028
Net Investment Income	986,791
Realized Net Gain (Loss)	
Capital Gain Distributions Received-Unaffiliated Issuers	168,393
Capital Gain Distributions Received-Vanguard Real Estate II Index Fund	—

Investment Securities Sold-Unaffiliated Issuers ¹	(94, 554)
Investment Securities Sold-Affiliated Issuers	24
Investment Securities Sold-Vanguard Real Estate II Index Fund	—
Futures Contracts	99
Swap Contracts	21, 755
Realized Net Gain (Loss)	95, 717
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities-Unaffiliated Issuers	(3, 716, 698)
Investment Securities-Affiliated Issuers	(46)
Investment Securities-Vanguard Real Estate II Index Fund	(527, 018)
Swap Contracts	(20, 545)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	(4, 264, 307)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(3, 181, 799)

○組入上位10銘柄

2023年7月31日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率 (%)
1	Prologis Inc.	投資証券	米ドル	7.53
2	American Tower Corp.	投資証券	米ドル	5.79
3	Equinix Inc.	投資証券	米ドル	4.95
4	Crown Castle Inc.	投資証券	米ドル	3.07
5	Public Storage	投資証券	米ドル	2.91
6	Realty Income Corp.	投資証券	米ドル	2.63
7	Simon Property Group Inc.	投資証券	米ドル	2.58
8	Welltower Inc.	投資証券	米ドル	2.57
9	Digital Realty Trust Inc.	投資証券	米ドル	2.25
10	CoStar Group Inc.	投資証券	米ドル	2.23
組入銘柄数				164銘柄

■GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	GCI Asset Management, HK Limited

○損益計算書 2022年6月1日～2023年5月31日

(単位：USD)

Realised gain/loss	
Realised gain/loss fx forward	(1,391,597.80)
Realised gain/loss fx spot	172,289.44
Realised gain/loss mutual funds	2,327,972.04
	1,108,663.68
Unrealised gain/loss	
FX gain/loss – balance sheet	(192,906.15)
Unrealised p/l forward fx	(375,636.56)
Unrealised p/l settled mutual funds	442,739.04
Unrealised p/l spot fx	(0.02)
	(125,803.69)
Interest income	
Interest income investments	233,047.42
	233,047.42
Other expenses	
Administration disbursements	(1,202.18)
Administration fee expense	(12,021.85)
Audit fee	(7,721.03)
Bank charges	(1,118.62)
Board Meeting expense	(535.62)
CRS Services Expense	(1,781.44)
FATCA Services fee expense	(2,928.73)
Financial statement prep exp	(5,891.49)
Legal fee	(9,166.97)
License fee	(5,812.67)
MLRO Fee Expense	(976.30)
Regulatory Fee Expense	(1,605.72)
Trustee Fees Expense	(6,119.34)
	(56,881.96)
Investment Expenses	
Interest Expense	(26.09)

	(26.09)
Investment management fee expense	
Incentive fee expense	(431,732.10)
Management Fees Expense	(208,647.56)
	(640,379.66)
NET PROFIT/LOSS FOR THE PERIOD	518,619.70

○組入上位10銘柄

2023年5月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率 (%)
1	2-Year T-Note Futures Sep23	債券先物	USD	アメリカ	93.6
2	Euro STOXX 50 Index Futures Jun23	株価指数先物	EUR	ドイツ	44.0
3	E-mini Russell 2000 Index Futures Jun23	株価指数先物	USD	アメリカ	33.2
4	10-Year T-Note Futures Sep23	債券先物	USD	アメリカ	24.5
5	TOPIX Futures Jun23	株価指数先物	JPY	日本	23.0
6	Long Gilt Futures Sep23	債券先物	GBP	イギリス	15.9
7	Goldman Sachs Funds US Liquid Reserves- I	MMF	USD	アメリカ	15.5
8	CAC 40 Index Future Jun23	株価指数先物	EUR	フランス	14.4
9	U. S. Treasury Bond Futures Sep23	債券先物	USD	アメリカ	4.0
10	E-mini Nasdaq-100 Futures Jun23	株価指数先物	USD	アメリカ	1.8
	組入銘柄数				11銘柄

■GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物・通貨先物・商品先物、 為替等
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	株式会社GCIアセット・マネジメント

○損益計算書 2022年4月1日～2023年3月31日

(単位：Yen)

INVESTMENT LOSS

Change in fair value of financial assets and liabilities at fair value through profit or loss	(298,260,346)
Interest income	6,378,378
Total investment loss	(291,881,968)

EXPENSES

Interest expense	6,766,057
Management fees	21,661,852
Performance fee	(67,077)
Administration fees	5,505,011
Trustee fees	2,056,103
Bank and broker charges	924,367
Audit fees	2,887,241
Other professional fees	1,219,189
Regulatory fees	704,210
Transaction cost	2,099,463
Other expenses	2,781,796
Total expenses	46,538,212

Net loss for the period	(338,420,180)
Other comprehensive income	-
Total comprehensive loss	(338,420,180)

○組入上位10銘柄

2023年3月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率 (%)
1	2-Year T-Note Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	74.3
2	5-Year T-Note Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	69.2
3	Euro-Bobl Futures Jun23	債券先物	EUR	ドイツ	35.8
4	10-Year T-Note Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	23.9
5	Euro-Bund Futures Jun23	債券先物	EUR	ドイツ	18.9
6	U. S. Treasury Bond Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	17.8
7	S&P/TSX 60 Index Standard Futures Jun23	株価指数先物	CAD	カナダ	12.9
8	Euro-Buxl Futures Jun23	債券先物	EUR	ドイツ	11.0
9	DAX Futures Jun23	株価指数先物	EUR	ドイツ	6.9
10	E-mini Nasdaq-100 Futures Jun23	株価指数先物	USD	アメリカ	6.4
組入銘柄数					21銘柄

GCIマネープールマザーファンド

運用報告書

第7期（決算日 2023年9月25日）

< 計算期間 2022年9月27日～2023年9月25日 >

GCIマネープールマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（2017年3月15日設定）
運用方針	安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落率		株式組入率	投資信託証券組入比率	株式先物率	純資産額
		騰	落				
3期(2019年9月25日)	円 9,991	% △0.0		% —	% —	% —	百万円 21,393
4期(2020年9月25日)	9,986	△0.1		—	—	—	32,651
5期(2021年9月27日)	9,982	△0.0		—	—	—	50,665
6期(2022年9月26日)	9,977	△0.1		—	—	—	69,601
7期(2023年9月25日)	9,973	△0.0		—	—	—	9,856

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

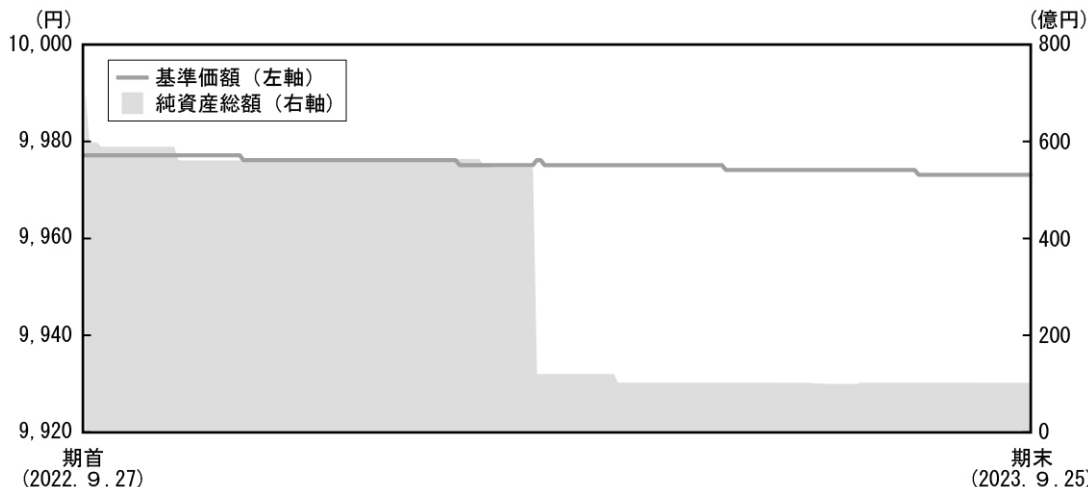
■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準	価額	
		騰	落率
(期首) 2022年9月26日	円 9,977		% —
9月末	9,977		0.0
10月末	9,977		0.0
11月末	9,976		△0.0
12月末	9,976		△0.0
2023年1月末	9,976		△0.0
2月末	9,975		△0.0
3月末	9,975		△0.0
4月末	9,975		△0.0
5月末	9,975		△0.0
6月末	9,974		△0.0
7月末	9,974		△0.0
8月末	9,973		△0.0
(期末) 2023年9月25日	9,973		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

■ 基準価額等の推移



期 首 : 9,977円
 期 末 : 9,973円
 騰 落 率 : $\Delta 0.0\%$

■ 基準価額の主な変動要因

運用対象のCP現先取引等の利回りが期中を通してマイナスに推移したため、基準価額は9,977円から9,973円に4円の値下がりとなりました。

■ 投資環境

・ 国内短期金融市場について

現在の日銀によるマイナス金利政策を背景として、国庫短期証券3ヶ月利回りおよび無担保コール翌日物金利のレートはマイナス水準に定着しており、当期末時点でのレートはそれぞれ $\Delta 0.18\%$ 、 $\Delta 0.04\%$ となっております。

また当ファンドで主に運用しているCP現先取引のレートは、国庫短期証券3ヶ月利回りおよびコールローンのレートに対して、比較的有利な水準で推移していきました。

■ ポートフォリオについて

短期金融商品の中で相対的にレートの良いCP現先取引を中心に運用を行ないました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■今後の運用方針

引き続きCP現先取引などを中心に投資を行い、信託財産の安定した収益の確保を目指して安定運用を行いますが、市場環境によっては目標とする運用が出来ない場合があります。

■1万口当たりの費用明細

項目	第7期		項目の概要
	2022年9月27日～2023年9月25日		
	金額(円)	比率(%)	
(a) 売買委託手数料	—	—	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000 期中の平均基準価額は9,975円です。 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 (その他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000 その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	0	0.000	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しています。

■売買及び取引の状況

その他有価証券

(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

		買	付	売	付
		金	額	金	額
国内	コマーシャル・ペーパー		千円		千円
			7,108,327,378		7,163,318,500

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2022年9月27日から2023年9月25日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

国内その他有価証券

(2023年9月25日現在)

銘柄	柄	当期		期末	
		評価額	比率	評価額	比率
コマーシャル・ペーパー		千円	%		
		8,000,178	81.2		

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成

(2023年9月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
そ の 他 有 価 証 券	8,000,178	81.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,856,173	18.8
投 資 信 託 財 産 総 額	9,856,351	100.0

(注) 比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。

(注) 評価額は、単位未満を切り捨てています。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年9月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	9,856,351,475円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,856,173,444
そ の 他 有 価 証 券	8,000,178,031
(B) 負 債	5,543
未 払 利 息	5,543
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	9,856,345,932
元 本	9,883,130,078
次 期 繰 越 損 益 金	△26,784,146
(D) 受 益 権 総 口 数	9,883,130,078口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	9,973円

(注) 当ファンドの期首元本額は69,760,240,208円、期中追加設定元本額は914,400,714円、期中一部解約元本額は60,791,510,844円です。

(注) 2023年9月25日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・GCIマネープールファンド (適格機関投資家専用) 6,784,733,281円
- ・GCI先進国債インカムファンド クラスA (適格機関投資家専用) 1,733,455,273円
- ・GCIコスト効率的為替ヘッジプログラム2018-08 (適格機関投資家専用) 731,428,717円
- ・GCIシステムティックマクロファンドV5 クラスA (適格機関投資家専用) 498,499,918円
- ・GCIエンダウメントファンド (安定型) 84,980,868円
- ・GCIエンダウメントファンド (成長型) 50,032,021円

(注) 1口当たり純資産額は、0.9973円です。

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

■損益の状況

(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△14,679,277円
受 取 利 息	△11,052,100
支 払 利 息	△3,627,177
(B) そ の 他 費 用 等	△114,376
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	△14,793,653
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△158,979,514
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△2,238,962
(F) 解 約 差 損 益 金	149,227,983
(G) 合 計 (C+D+E+F)	△26,784,146
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△26,784,146

(注) (E)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F)解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。